

泌尿器科と人工透析の  
スペシャリストとして  
地域医療に貢献します

## 病院案内

■泌尿器科 ■人工透析 ■慢性腎臓病予防

SEIJIN  
KAI  
医療法人社団 誠仁会  
みはま病院



現時点で、自分たちができる最良の医療を患者さんに提供し続けてゆく

## ■理事長挨拶

### 総合的な泌尿器疾患・腎臓病治療施設として 地域のために貢献します

みはま病院は泌尿器科・人工透析の専門施設として誕生し、発展してきました。現在は慢性腎臓病予防を加え3つの柱を持つ医療施設です。

泌尿器科は地域の患者さんの一次医療機関として、すべての泌尿器科疾患の患者さんの診療を行っています。また1年365日泌尿器科医がいる医療施設として泌尿器科救急にも対応しています。

尿路結石や前立腺肥大症などは初期診療より手術治療まで当院で行うことが可能です。泌尿器器腫などでより専門性の高い施設での加療が必要な例は、他の施設と連携して診療を行っています。

人工透析が必要になった患者さんに開いては、保存期から十分にかかわり、スムーズな透析導入を行い、維持透析に移行できるように努めています。

また、慢性維持透析患者さんには質の高い透析液を用い十分な透析を行うことにより、合併症を予防し元気に生活してもらうことを目指しています。夜間透析にも対応し、腎不全患者さんの社会復帰を支援しています。

また肥満や糖尿病により慢性腎臓病が進行し透析にいたることを予防するため、医師のみでなく栄養科や検査科などを含めたチームによる慢性腎臓病予防外来を行っています。みはま病院は今後も泌尿器科、人工

透析、慢性腎臓病予防のスペシャリスト集団として地域医療に貢献していきます。



医療法人社団 誠仁会  
理事長 正井基之

## ■沿革

1975年 10月	千葉県千葉市真砂に、泌尿器科及び人工透析の専門施設として「千葉泌尿器クリニック」を開設	千葉県泌尿器クリニック成田から「みはま成田クリニック」に名称を変更 成田市飯田町に新設移転
1978年 7月	佐倉市上志津に、分院「千葉泌尿器クリニック志津」を開設	2006年 10月 千葉県香取市谷中に、分院「みはま香取クリニック」を開設
1979年 4月	「医療法人 誠仁会」を設立	2008年 9月 みはま志津クリニックから「みはま佐倉クリニック」に名称を変更 佐倉市下志津に新設移転
1987年 9月	成田市団護台に、分院「千葉泌尿器クリニック成田」を開設	10月 「みはま香取クリニック」が香取市玉造に新設移転
1995年 3月	「医療法人社団 誠仁会」に名称を変更	2011年 8月 「みはま病院」が千葉県美浜区打瀬に新設移転
12月	診療所から病院に移行し、「みはま病院」に名称を変更	
2000年 9月	千葉泌尿器クリニックから「みはま志津クリニック」に名称を変更	

## 泌尿器科

- 365日泌尿器科医がいる病院。
- 腹腔鏡下手術や体外衝撃波治療に対応できる設備と優秀なスタッフが在籍。
- 手術件数は年間800件を超える実績。

### 尿路結石

一般病院では治療困難な難治症例にも対応しています

尿路結石はマルチスライスCTにて存在診断・治療の適応決定を行います。積極治療としては体外衝撃波尿路結石破砕術、内視鏡を用いた経尿道的尿管碎石術などの種々な手術に対応しています。

### 前立腺肥大症

前立腺肥大症を治療する最新型のグリーンライトレーザー療法(PVP)を採用しています。体への負担が少なく、従来の手術療法と同等の治療効果が得られます。

### 前立腺癌

年間200例近くの前立腺針生検を施行し、3〜4割に癌が見つかります。

### 泌尿器科悪性腫瘍

腎臓、腎盂、尿管、膀胱、精巣などの泌尿器科癌に対する手術を行っています。特に、低侵襲な治療として腎臓癌に対する腹腔鏡下腎摘術と腎盂尿管癌に対する腹腔鏡下尿管全摘術を積極的にを行っています。

### 尿路感染症

尿路閉塞を伴った腎盂腎炎などは緊急に腎ろう造設術や尿管ステント挿入による除圧を行う必要があり、当院では多数の例に対応しております。

## 尿路結石治療センター

当院では体外衝撃波による治療とレーザーや超音波碎石装置を用いた内視鏡による治療を実施しています。県下でも有数の治療実績を誇る施設で、最新鋭の機器を用いた尿路結石治療を行っています。あらゆるタイプの尿路結石治療が可能です。



## 手術室

当院では泌尿器手術と人工透析に必要なバスキュラークセス関連の手術を行っています。手術室は機能の異なる3室が稼働しています。

第1手術室は最もクレンジング度の高い手術を行う部屋で、前立腺全摘術などの開腹手術、内シヤント造設術などを主に行います。第2手術室では経尿道的前立腺切除術などの泌尿器科内視鏡手術や前立腺生検を行います。第3手術室にはバルニエ社製の体外衝撃波尿路結石破砕装置Delta IIと患者用テーブルのリラックスマトラスが装備されています。経尿道的尿管碎石術、シヤントPTA、腎ろう造設術などのX線透視が必要な手術を行います。



# 研究・開発

1980年	除水精度向上を目的とした定圧血液回路の開発※	2006年	蛍光染色法を用いた細菌検出法の開発※(バイオフロー)
1981年	透析用水浄化のため逆浸透装置(RO)導入※		全自動マシンの開発を開始
	動脈硬化の研究のためPWV(大動脈脈波速度)測定開始※	2008年	全自動マシンスPM-1の認可取得、臨床使用開始
1983年	患者監視装置KPM-1開発※	2009年	多人数用無許諾透析液使用開始※
1985年	透析アミロイド症予防のためにハイパフォーマンス膜リン(HPM)導入	2011年	全自動マシンスPM-1の後継機SPM-2の認可取得※
1989年	エンドキシン測定装置(JULIUS-EStest)導入※		オーバーナイト透析開始
	PWVによる透析患者の動脈硬化の進行因子解析※	2012年	オンラインHDF用SPM-2の臨床運用開始
	(Ca×Pi値の重要性報告)	2015年	個別透析®の実施
1995年	透析アミロイド症対策のためポリスルホンダイアライザ(PS)の使用開始※	2016年	高血液流量透析の実施
2004年	動脈弾性指標CAVIの臨床開発※	2020年	フタクターワーク透析開始

※当時最先端の事項

# 人工透析

- 患者さんのQOLを下げずに
- ライフスタイルに合わせた治療を提供。
- 血液透析と腹膜透析から選択できます。
- 仕事が終わってからの透析も可能で社会復帰を支援します。

## スムーズな導入による合併症の予防

腎機能が悪化した患者さんに対して貧血や血圧の管理を行いながら、透析導入数カ月前には透析に必要なバスキュラーアクセスの作製(内シヤント造設手術)を行います。

## 快適な治療空間

当院の透析ラウンジや広い透析スペースは、患者さんに快適に治療を受けてもらうことを目標に造られています。

## 透析量へのこだわり

検査データや患者さんの状況を把握したスタッフと情報交換を十分に行い、その患者さんにあった透析方法を選択し、できる限り十分な透析を行うことを目標としています。

## 安全性へのこだわり

安全を重視したマニュアルを作成し、実行しています。また安全に透析が行えるような全自動のペッドサイボコンソールを開発して使用しています。

## 社会復帰の支援

オーバーナイト透析・アタック透析を開始。患者さんのニーズに合った治療を提供しています。

## チーム医療

翌月の内服薬や注射薬のオーダー(は医師、看護師、臨床工学技士、薬剤師、管理栄養士など多くの職種が参加する場で決定されています)。

## 慢性腎臓病 予防外来

慢性腎臓病から透析に至ることを遅らせることを目的とした外来です。糖尿病内科専門医を中心に糖尿病療養指導士(看護師)と管理栄養士が栄養指導と生活習慣づくりのアドバイスを中心に行っています。

- 患者さんが自分の状態を理解する
- 新しい血管弾性指標CAVIを用いた診療
- 個々にあった食事指導方式

# 福利厚生

誠に会では、快適な職場環境で職員の実力を十分に発揮できるように、福利厚生制度を充実させています。また、新入職員歓迎会や運動会などを実施し、より職員間の親睦を深められる体制を整えています。

## 福利厚生施設「レインキル猪苗代」

福利厚生施設として、福島県の猪苗代町にリゾートマンション「レインキル猪苗代」の1室を所有しています。



紅葉、スキー、釣りなど、四季を通して楽しむ、職員は1泊1,000円で宿泊できます。

## 職員互助会「共済会」

互助会活動・レクリエーション等を企画し、職員同士の交流や親睦を深めることを目的として運営しています。また、相互扶助の精神にのっとり、会員相互の扶助共済(給付事業)を行っています。

## 新入職員歓迎会

当院では、新たなスタッフを迎え入れるにあたり、職員間のコミュニケーションを円滑にし、お互いの親睦を深めるため、新入職員歓迎会を開催しています。



# 分院紹介



**みはま香取クリニック**  
 2006年10月6日開設  
 人工透析台数:40台  
 診療内容:人工透析  
 〒287-0041 千葉県香取市玉造2-9-3  
 TEL:0478-52-0011  
 FAX:0478-52-0012



**みはま成田クリニック**  
 2000年9月1日開設  
 病床数:18床 人工透析台数:94台  
 診療内容:泌尿器科・人工透析  
 〒286-0041 千葉県成田市飯田町129-1  
 TEL:0476-29-8811  
 FAX:0476-29-8833



**みはま佐倉クリニック**  
 2008年9月15日開設  
 病床数:19床 人工透析台数:70台  
 診療内容:泌尿器科・人工透析  
 〒285-0841 千葉県佐倉市下志津602-1  
 TEL:043-461-2111  
 FAX:043-461-7622



# 働き方

独自の単位制の勤務体系を導入しています。

## 単位制の勤務体系

### (透析室)

透析室は、午前・午後・夜間(それぞれ1単位=4.75時間)の透析タールに合わせた勤務時間となっており、1日1~2単位で、月に34単位をこなす独自の勤務体系となります。  
 多様なシフトを使用して、プライベートと仕事が両立しやすいのが特長です。

1単位(4.75時間) × 34単位

1ヶ月の勤務

- A 8:00~13:15 (4.75時間勤務 30分休憩)
  - B 13:00~18:15 (4.75時間勤務 30分休憩)
  - C 17:35~22:50 (4.75時間勤務 30分休憩)
  - D 8:00~18:30 (9.5時間勤務 60分休憩)
  - E 12:20~22:50 (9.5時間勤務 60分休憩)
  - F 21:30~翌8:00 (9.5時間勤務 60分休憩)
- CHDF対応勤務(臨床工学技士のみ)
- G 22:50~翌3:35 (4.75時間勤務 30分休憩)
  - H 3:35~8:20 (4.75時間勤務 30分休憩)

研修期間(入職後2~3ヶ月)

8:00~16:30(7.5時間勤務 60分休憩) 土日休み



### 交通のご案内

- 電車をご利用の場合：JR京葉線「海浜幕張駅」南口より 徒歩10分
- バスをご利用の場合：JR京葉線「海浜幕張駅」北口より バス5分  
 ベイタウン循環(タウンルート)「セントラルタワー」下車すぐ  
 「湾岸習志野」より10分

創設者	吉田豊彦	駐車場	122台(敷地内)
理事長	正井基之	開設日	1975年10月1日
診療内容	泌尿器科・人工透析・慢性腎臓病(CKD)	敷地面積	5200.49㎡
人工透析台数	130台	建物面積	3002.22㎡(延面積 7517.64㎡)
病床数	50床(全個室)	建物	地上5階



〒261-0013 千葉県千葉市美浜区打瀬1-1-5  
**TEL:043-271-2200**  
 FAX:043-271-2288

みはま病院   
<https://www.sejinkai.jp/mihama/>

